

報告・ふれあいPTA体験講座「コンクリートの不思議」

～コンクリートってなんだろう？～

目的

■ ふれあいPTAの開催目的(主催者側が意図していること)

子ども達に普段とは全く違った体験をさせ、これからの自分探しや進路探しに役立ててもらうために開催されます。

■ 建設技術センターとしての目的

上記の開催目的をふまえた上で当センターとしては、第一に社会基盤整備への理解・関心を高め、第二に科学的な事象に対する興味を喚起して子ども達の理科離れに歯止めをかけ、ひいては将来の我が国の土木技術力の維持向上に貢献することを目指します。

講座概要

受講者:大分市立坂ノ市中学校生徒40名

場所 :同中学校理科室

日時 :平成24年9月23日 14:30～15:50

手段 :前記の目的を達成するための手段として、以下の2つのプログラムを企画・提供しました。



クイズに答える子ども達。正解できたかな？

クイズでわかる！コンクリートの不思議

クイズ形式で楽しみながら「コンクリートの不思議」について学習するためのプログラムです。

ペーパーウェイトコンクリートが固まるまでの30分間に、全部で11問のクイズを実施しました。

ペーパーウェイトをつくってみよう！

子ども達が自らコンクリートを練混ぜ、型に流し込み、脱型・着色してコンクリート製のペーパーウェイト(PW)を製作します。PWはピーマン、カボス、トウモロコシ、バナナ、レモン、ゆで卵といった6種類の身近な食材をモチーフとしました。



クイズの1例。正解はB「ダンゴムシ」です。ダンゴムシは殻を硬くするためにコンクリートに含まれるカルシウムを食べます。



事前に準備したシリコンゴムの型に超速硬コンクリートを流し込みます。



左が着色前のペーパーウェイト、右が本物のピーマンです。



コンクリートを練混ぜる子ども達。



固まったコンクリートのペーパーウェイトを型から取り出す子ども達。

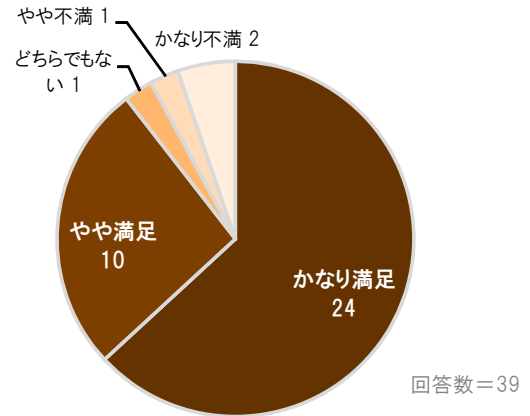


ペーパーウェイトに好きな色を塗る子ども達。おいしそうなゆで玉子！

受講者の評価

講座終了時に子ども達にアンケートを記入してもらいました。

グラフに示す通り、87%以上の子ども達が本体験講座のプログラムに概ね満足していることがわかりました。



子ども達の満足度です。満足度の低かった4名全員からも「楽しかった。貴重な体験をしてよかった。」等の肯定的な感想が寄せられました。

■ 受講者の感想

(3年生)

コンクリートは最初、くらいなどのあまりよくないイメージでした。しかし、コンクリートの性質や造り方がよくわかり、コンクリートがとても役に立っていることがわかり、コンクリートのイメージがとてもよくなりました。

(2年生)

この講座ではただで牛乳パック1個分40円もするセメントの体験をさしていただきとてもうれしいです。らいねんもこの講座があればまたやりたいです。とても楽しかったです。

(1年生)

コンクリートのことがよくわかりました。レモンがリアルにできてすごかったです。

以上